

日本の大工技術と健康増進への
飽くなき挑戦！

世界に誇る 『日本の工務店らしさ』 を探る

新時代を勝ち切るために
地域工務店の生き方を探る2つのコース

① 下関市コース

大工大交流会

大工育成会員会社・大工&ドイツ大工交流研修会
(安成工務店 そーれ菊川)

- 13日 16:45 「アクロス福岡」出発
18:15 「海峡ビューしものせき」到着・チェックイン
19:00 懇親会開催(海峡ビューしものせき)
21:00 懇親会終了
- 14日 8:30 チェックアウト(⇒バス移動)
9:15 「そーれ菊川」到着
●プレカット半自動の視察
●安成工務店の家づくりの工程説明
●講演「職人の社会における位置付けについて
～日本からドイツへの質問～」
●ドイツ・日本 大工交流
12:00 昼食(バーベキュー交流会)
13:00 終了(⇒バス移動)
13:45 「新下関駅」到着⇒解散

② 福岡市コース

九州大学実験棟見学 & 実験内容の説明会

九州大学 伊都キャンパス

- 13日 16:30 サミット本プログラム終了(⇒徒歩移動5分)
17:00 「もつ鍋慶州 西中洲店」集合⇒懇親会
19:30 懇親会終了・解散 ※宿泊先は各自で手配
- 14日 9:00 「JR博多駅(1F)新幹線改札出口前(筑紫口方面)」
集合(⇒バス移動)
9:30 「九州大学伊都キャンパス」到着
●実験棟視察
●2019年実験内容の説明
九州大学農学研究員環境農学部門准教授 清水 邦義氏
●安成工務店 PDSC 実験棟視察
12:00 終了(⇒バス移動)
12:30 「JR博多駅」到着⇒解散

※別途、福岡地区の見学可能な地域工務店のモデルハウス Map を配布しますので、各自モデルハウスを見学してください。

第3日目 11/14 (木) オプションプログラム

※別紙「参加申込書」に必要事項をご記入の上、お申し込み下さい

- 3日目には2つのオプションプログラムをご用意しています。
- ①下関市コース(大工大交流会)：ドイツの大工職人と国境を越えた大工交流を行います。日本とドイツの大工の違いは？日本の大工が優れている点は何か？地域工務店が目指すべき職人・職能の方向性を探ります。
- ②福岡市コース(九州大学実験棟見学)：九州大学と安成工務店(本社山口県)が「木質住宅と健康の相関」について共同研究を進める九州大学伊都キャンパスと安成工務店 PDSCの実験棟を視察。地域工務店にとって大きな武器となる最新の実験データを共有します。
- 両コースともに地域工務店の本質を考え、令和の戦略を考えるまたとない機会です。ぜひ奮ってご参加ください。



環境・地域・住まい 安成工務店の理念の結晶 複合工場施設「そーれ菊川」



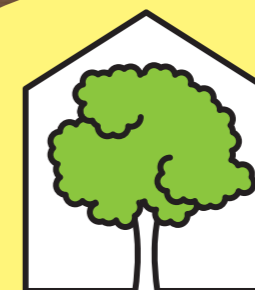
ドイツの大工と日本の工務店の交流



産学連携「木質住宅の健康性の研究」九州大学伊都キャンパス実験棟



自然素材
デザイン
職人仕事



第10回

日本の木の家づくりサミット in博多

テーマ

「地域工務店の正しい生き残り方」

～事例と研究成果に学ぶ木の家と工務店の近未来～

2019年11月12日(火)～14日(木)

※14日(木)はオプションプログラム

場所：アクロス福岡

〒810-0001

福岡県福岡市中央区天神1丁目1番1号



第10回 日本の木の家づくりサミット in博多

継住開来=先人が遺した伝統と技を受け継ぎ、発展させながら未来を切り開く。そのために地域工務店がなすべきことは何か。木の家づくりの、工務店経営の本質、そして近未来とは。必要とされ、正しく生き残るには。木の家と工務店の課題とチャンス、事例と研究成果の共有から考える全国会議です。

さあ、あなたはどれでしょう？

① 何をしたいかわからないといった、気がおいていない工務店

② 気づいていても、間に合わない工務店

③ 着実に手を打って勝ち残る工務店

まだ間に合います。博多サミットで勝ち残り戦略をつかみましょう！

第1日目 11/12 (火)

プログラム

※プログラムの内容・時間は予告なく変更することがあります

- 12:30 開場 / 受付
- 13:00 開会挨拶
安成 信次 [地球の会理事長・安成工務店代表取締役]
- 13:05 来賓挨拶
- 13:20 地球の会活動報告
佐藤 善秀 [理事・事務局長]
- 14:00 【分科会・委員会報告】
・「USP&注文住宅営業手法研究」分科会
・「工務店の右腕」分科会
- 15:00 休憩
- 15:15 ・「新規事業・多角化」分科会
・「環境 CSV」委員会
- 16:15 分科会・委員会報告総括 & 提言
地域工務店らしく生きる「8方よし」経営
三浦 祐成 [新建新聞社 代表取締役]
- 17:30 終了
- 18:30 大懇親会 (ホテルオークラ)



分科会・委員会活動報告

地域と世界に誇れる住文化の創造へ

地球の会では、業界の共通課題の解決や会員工務店各社の更なる発展を目指し、「先進的な学習・実行フィールド」として2014年に分科会を発足。2018年10月からは内容を深化・刷新し、3つの分科会活動がスタートしています。今年が第3期分科会の活動最終年。これまでの活動内容と共に工務店の皆さまに役立つ研究成果をご報告します。

- 【報告1】「USP&注文住宅営業手法研究」分科会
リーダー：三浦真介氏 [山弘代表取締役]
●自社の USP(強みとなるらしさ) を明確化、確立する
●USPを共有し USPを活かした営業技術・商品開発を行う
- 【報告2】「工務店の右腕」分科会
リーダー：相羽健太郎氏 [相羽建設代表取締役]
●右腕となる、なり得る経営者マインドを持った人財(経営幹部・実務リーダー) を育成する
- 【報告3】「新規事業・多角化」分科会
リーダー：永森幹朗氏 [永森建設代表取締役副社長]
●新規事業・多角化を通して、自社の軸を再確認する
●具体的なイメージをもって将来を見据え今何をすべきかを検討する

地球の会では、分科会活動終了後も「委員会」が引き続き事業を推進しています。今回は、「環境 CSV委員会」の活動を紹介します。

- 【報告4】「環境 CSV」委員会
委員長：石橋常行氏 [鷺見製材代表取締役]
●日本の森への恩返し活動「カーボン・オフセット認定制度」
●SDGsの工務店における取り組みを考える

分科会・委員会報告総括 & 提言

地域工務店らしく生き残る「8方よし」経営

分科会・委員会報告を受けて、地域工務店が「らしさ」を失わず社内外から必要とされる存在となって生き残る道を提言します。



新建新聞社代表取締役
三浦 祐成

新建新聞社代表取締役社長。新建ハウジング・リノベーションジャーナル発行人。1972年山形県生まれ、京都育ち。信州大学卒業後、新建新聞社(本社：長野市)に入社。新建ハウジング編集長を経て現職。ポリシーは「変えよう！ニッポンの家づくり」。「住宅産業大予測」シリーズなど執筆多数。住宅業界向け・生活者向け講演多数。地球の会 USP&注文住宅営業手法研究分科会オブザーバー

第2日目 11/13 (水)

プログラム

※プログラムの内容・時間は予告なく変更することがあります

- 8:30 開場 / 受付
- 9:00 基調プレゼンテーション
工務店の生き残りパターンと近未来戦略
～自然素材・デザイン・職人仕事で圧倒的存在に～
地球の会理事長 / 安成工務店代表取締役 安成 信次氏
- 10:10 休憩
- 10:20 生き残りへのテーマ① 自然素材
木の家健康性を具体的にアピールしよう
発表者：慶應義塾大学理工学部教授 伊香賀 俊治氏
発表者：九州大学農学研究院准教授 清水 邦義氏
コメンター：地球の会理事・事務局長 佐藤 善秀氏
- 12:00 昼食 (会場で昼食配布)
- 13:00 生き残りへのテーマ② デザイン
地域工務店らしいデザインで差異化・顧客満足を
発表者：伊佐ホームズ設計部課長 東國 肇氏
発表者：アイ設計事務所(永森建設)所長 田中 宏邦氏
コメンター：地球の会理事 / 建築家 横内 敏人氏
- 14:20 生き残りへのテーマ③ 職人仕事
職人を守る経営、精緻な仕事を活かす家づくり
発表者：福富建設代表取締役 後藤 正弘氏
発表者：地球の会副理事長 / コアー建築工房代表取締役 吉瀬 融氏
コメンター：建築家 竹原 義二氏
- 15:40 事務局よりお知らせ
- 16:00 設計コンテスト表彰式
- 16:30 終了

※オプションプログラム①の方
2日目のプログラム終了後、バスにて下関市へ移動⇒18:15 到着⇒19:00より懇親会
※オプションプログラム②の方
2日目のプログラム終了後、徒歩にて懇親会会場へ移動(徒歩5分)⇒17:00より懇親会

基調プレゼンテーション

工務店の生き残りパターンと近未来戦略 ～自然素材・デザイン・職人仕事で圧倒的存在に～

新時代「令和」で一体どれだけの工務店が生き残り、勝ち抜くことができるでしょうか？国産材や自然素材による家づくりは当たり前になりました。もはや高性能住宅も差別化にはなりません。消費税増税を契機に住宅着工棟数は減少。量産住宅会社との競争も益々熾烈になってきます。さらには大工・職人不足…。優勝劣敗が顕著に現れつつある工務店業界でどうやって生き残るのか？どうすれば成長できるのか？このプレゼンテーションでは、自然素材・デザイン・精緻な職人仕事が高予算・高感性層から支持され年間120棟を受注する安成工務店の安成信次社長(地球の会理事長)が、自社の取り組みをベースに、新時代を生き抜くための生き残りパターンと近未来戦略を提言します。



地球の会理事長 / 安成工務店代表取締役
安成 信次氏

1956年、山口県豊北町生まれ。77年日本大学生産工学部建築工学科を卒業後、大手建設会社勤務を経て、81年安成工務店入社。88年より同社代表取締役。ほかに、NPO 法人環境共棲住宅地球の会理事長、一般社団法人 JBN・全国工務店協会理事、日本 C F 断熱施工協会会長、応急仮設協定を山口県と締結した全木協山口県協会会長なども務める

生き残りへのテーマ・自然素材

木の家健康性を具体的にアピールしよう

当たり前になった国産材や自然素材の PR から一歩進み、もっと具体的に木の家のメリット、特に健康性についてアピールしてはどうでしょうか。本発表では「木質住宅が健康に与える影響」について、研究者からエビデンス(科学的証拠)を元に具体的に紹介いただきます。



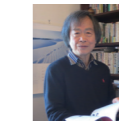
所属：慶應義塾大学理工学部 システムデザイン工学科教授
発表者：伊香賀 俊治氏

1981年早稲田大学理工学部建築学科卒業、同大学院修了。日建設環境計画室長、東京大学助教授を経て、2006年より現職。専門分野は建築・都市環境工学。主な研究課題は「住環境が脳・循環器・呼吸器・運動器に及ぼす影響実測と疾病・介護予防便益評価」



所属：九州大学農学研究院 環境農学部門准教授
発表者：清水 邦義氏

1972年福岡県小倉生まれ。2000年九州大学大学院農学研究科博士課程修了(博士(農学))。2014年より同大学農学研究院准教授。2014年日本木材学会賞受賞。天然素材(樹木、生糸、アロマ、食品、化粧品、住環境(木の家、畳))をいかに生活に役立てるか研究に従事



所属：地球の会理事・事務局長 / ロスコ・らしき研究所代表
コメンター：佐藤 善秀氏

1949年三重県伊勢市生まれ。同志社大学文学部心理学専攻卒業後、日本マーケティング研究所入社。1994年ロスコ・アールデー研究所設立。2013年よりロスコ・らしき研究所代表。主な著書に「住宅業界の地域密着「らしき」経営戦略」「住宅マーケティングの教科書」など

生き残りへのテーマ・デザイン

地域工務店らしいデザインで差異化・顧客満足を

デザインが差異化・満足の源泉になっています。本発表では「らしさを極めたデザイン」を展開する工務店の設計者にご登壇いただき、自社の住宅デザインの考え方、顧客を魅了するポイントをご紹介します。ご紹介いただくほか、建築家の横内敏人氏にコメントをいただきます。



所属：伊佐ホームズ設計部課長
発表者：東國 肇氏

1978年東京生まれ千葉育ち。神奈川大学工学研究科建築学専攻博士前期課程卒業後、INA 新建築研究所に入社。2007年より伊佐ホームズへ。顧客や職人と密に接しながら建てている家づくりで、顧客が喜んでくれることが工務店における仕事の醍醐味と考え、設計業務に従事している



所属：アイ設計事務所(永森建設) 所長
発表者：田中 宏邦氏

1975年福井県生まれ。東海工業専門学校卒業後、工務店で設計 & 現場監督を経験。07年永森建設・アイ設計事務所入所、13年所長に就任。競合物件を専門に手掛ける(勝率 91%)。勝てるデザインを常に考え、若手設計者育成に奮闘中。2012年奥越の家コンクール受賞



所属：地球の会理事 / 横内敏人建築設計事務所代表
コメンター：横内 敏人氏

1954年山梨県生まれ。1978年東京藝術大学美術学部建築科卒業。80年マサチューセッツ工科大学建築大学院修士課程修了。83～87年前川國男建築設計事務所。87～91年京都芸術短期大学専任講師。91年横内敏人建築設計事務所設立。現在京都造形芸術大学環境デザイン学科大学院教授

生き残りへのテーマ・職人仕事

職人を守る経営、精緻な仕事を活かす家づくり

大工人口が減少していくなか、自ら大工を雇用し、愚直に手仕事を守り続ける工務店があります。本発表では、「精緻な職人の手仕事」を USP とする工務店にご登壇いただき、職人の手仕事を守る意味や背景、差異化手法をお話いただきます。コメンターは建築家の竹原義二氏。



所属：福富建設代表取締役
発表者：後藤 正弘氏

創価大学経済学部卒業後、1979年福富建設入社。事業継承時に下請から元請へ転換。現在は自然素材の家を十数棟施工。創業以来 70 年以上大工を育て続け、現在は 70 代から 10 代までの社員大工 13 人が在籍。社員大工を育成する工務店の会「大工技術継承会」会長



所属：地球の会副理事長 / コアー建築工房代表取締役
発表者：吉瀬 融氏

1954年福岡県生まれ、福岡県育ち。72年浮羽工業高校卒業後、現・横水シャワード入社。82年ダイヤシステムハウジング入社。89年コアー建築工房設立、以来 31 年連続黒字経営。(一) JBN 理事、(一) 健康省エネを推進する国民会議大阪ブロック副会長



所属：無有建築工房代表
コメンター：竹原 義二氏

1948年徳島県生まれ。石井修氏に師事した後、78年無有建築工房設立。00～13年大阪府立大学大学院生活科学研究科教授。15～19年摂南大学理工学部建築学教授。日本建築学会賞教育賞、日本建築学会賞著作賞、村野藤吾賞など受賞多数。地球の会「木の家 設計・施工フォーラム」建築家幹事

第10回 日本の木の家づくりサミット in 博多 参加申込書

参加申込締切
10/11(金)

会社名	フリガナ		
住所	〒		
TEL		FAX	*必須
申込担当者名	フリガナ	役職	
担当者メールアドレス	*必須		

◆参加プログラム 参加者毎に、参加されるプログラムには○、参加されないプログラムには×をご記入ください。

	参加者氏名	役職	男女	年齢	11/12(火)		11/13(水)	11/14(木) オプションプログラム	
					本プログラム	懇親会		下関市コース	福岡市コース
例	フリガナ チキュウ タロウ 地球 太郎	代表取締役	男・女	50	○	○	○	○	
1	フリガナ		男・女						
2	フリガナ		男・女						
3	フリガナ		男・女						
4	フリガナ		男・女						
5	フリガナ		男・女						

※記載された内容で名札を作成しますので、正確にご記入いただきますようお願いいたします。

オプションプログラムに参加される場合は、必ず右記を確認、必要事項をご記入ください。

オプションプログラム① 「下関市コース（大工大交流会）」 ・参加費 7,500 円 ・宿泊懇親会費 15,000 円		オプションプログラム② 「福岡市コース(九州大学実験棟見学)」 ・参加費 3,000 円 ・懇親会費 6,000 円 ※宿泊は各自手配	
宿泊者名		懇親会参加者名	
①	自家用車移動の希望（ ）台	①	自家用車移動の希望（ ）台
②		②	
③		③	
④		④	
⑤		⑤	

<オプションプログラム①について>
 ・宿泊懇親会費には、1泊朝食・懇親会費・入浴税を含みます。
 ・宿泊懇親会費はオプション参加費に含まれません。
 ・お部屋は全室禁煙、原則相部屋（性別別）となります。
 ※個室等を希望される場合は、別途事務局までご連絡ください（但し、ご要望にお応えできない場合もございますので、予めご了承ください）。

<オプションプログラム②について>
 ・宿泊施設は各自でご手配いただきますようお願いいたします。
 ・懇親会費はオプション参加費に含まれません。

<オプションプログラム①②について>
 ・自家用車で移動される場合、駐車料金や高速代などは各自で精算してください。

FAX 06-6292-8122

NPO 法人環境共棲住宅「地球の会」事務局 〒530-0022 大阪市北区浪花町 1-23 第10 新興ビル 601
 TEL 06-6292-8121 FAX 06-6292-8122
 MAIL info@chikyunokai.com

第10回 日本の木の家づくりサミット in 博多

テーマ：「地域工務店の正しい生き残り方」～事例と研究成果に学ぶ木の家と工務店の近未来～

■日 程 2019年11月12日(火)～14日(木) ※14日はオプションプログラム

■会 場 アクロス福岡
〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神1丁目1番1号

■参加費 ①会員：23,000円/人
②一般：28,000円/人
懇親会参加費 10,000円/人
オプション参加費 別途（詳細は本紙裏面をご参照ください）

■定 員 330人 ※オプションプログラム定員は各30名

■参加申込締切 10月11日(金)

※裏面「参加申込書」を事務局までFAXしてください

注1) 申込締切後、参加費ご請求書を送付いたしますので、期日までにご入金ください。

注2) 会場までの交通費および宿泊費は各自でご負担ください。

注3) 定員に達し次第、締め切らせていただきます。予めご了承ください。

注4) 参加申込受付の確認はご請求書の発送および参加証の配信をもって代えさせていただきます。予めご了承ください。

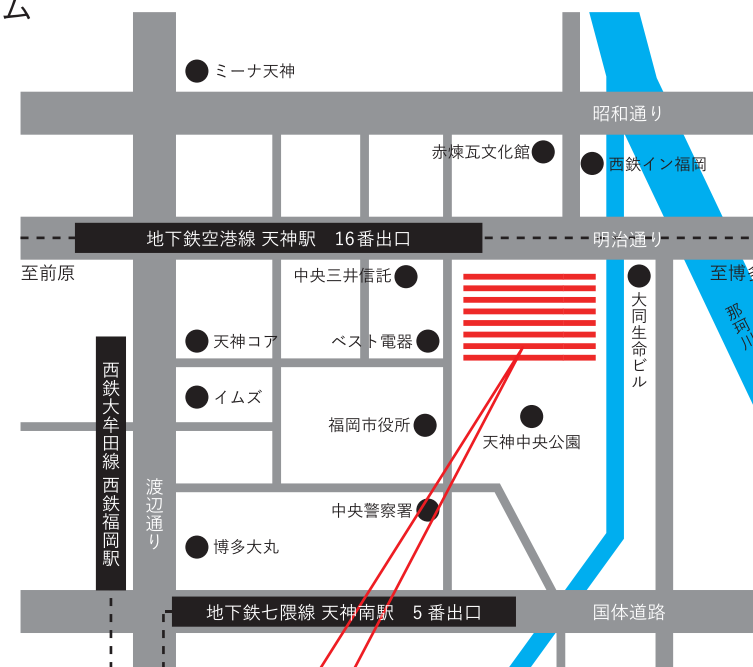
宿泊手配について（お知らせ）

□第1日目（11/12）宿泊について

今回、事務局では宿泊施設を手配いたしません。
各自でご手配いただきますようお願いいたします。

□オプションプログラム（11/13）宿泊について

- ・オプションプログラム①「大工大交流会コース（下関）」は主管工務店が宿泊手配をいたします。宿泊先はパンフレットを、宿泊懇親会費は本紙裏面をご参照ください（宿泊懇親会費は、オプションプログラム参加費に含まれません）。
- ・オプションプログラム②「九州大学実験棟見学コース（福岡）」は各自で宿泊施設をご手配いただきますようお願いいたします（懇親会費はオプションプログラム参加費に含まれません）。



写真提供：福岡市

【アクセス】

- ①飛行機利用の場合：福岡空港から天神まで地下鉄空港線で11分
地下鉄空港線天神駅16番出口から徒歩5分
- ②電車利用の場合：地下鉄空港線天神駅16番出口から徒歩5分
地下鉄七隈線天神南駅5番出口から徒歩7分
西鉄福岡天神駅から徒歩10分

●アクロス福岡地下2階は天神地下街と直結しているため、
晴雨問わず快適にご来館いただけます。